

令和6・7・8・9年度 志木市教育委員会研究委嘱

宗岡せせらぎ学園

(宗岡第二中学校、宗岡小学校、宗岡第三小学校)

令和7年度研究紀要

研究テーマ

ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成

～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～



令和8年1月15日(木)

1 研究主題

「ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成」

—確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳—

2 研究主題設定の理由

- 宗岡せせらぎ学園では、環境要因として保護者の代より地域で暮らしている家庭が多い。この地域愛を強みとする教育活動を展開することで、地域に貢献する子供を育成することを目指した。
- 地域の歴史や文化、伝統を誇りにすることで、地域で生きることを自分事としてとらえさせることをねらいとした。地域の方々を成長モデルとして身近に感じさせることで、夢や目標に向かって挑戦・努力する児童生徒の育成を目指した。
- 地域の実態として、児童生徒の自己肯定感や学習意欲が課題として挙げられる。9か年の指導実践に連続性・継続性をもたせ、学びの積み重ねによる学力向上を実現することを目指した。

3 視点

(1) 小中一貫カリキュラムシートの作成

小・中学校の教員が義務教育9か年を見通した学びの積み重ねや成長モデルを共有し、地域が一体となった教育活動を展開する。特に、年間指導計画等について視点（指導の重点、評価、学習の進め方等）を明確にし、児童生徒の実態を踏まえた取組を焦点化することで、質の高い教育活動を実現する。

(2) せせらぎ部会（教科部会／専門部会）の構築

宗岡せせらぎ学園の3校が協働することにより、教科指導および生徒指導・教育相談の両面で児童・生徒理解を深める。また、進級・進学時のギャップ軽減や、意図的かつ一貫性のある指導の在り方へとつなげる。

4 研究の組織

(1) ワーキンググループ会議

研修に係る企画・運営について協議を行う。校長、教頭、主幹教諭・教務主任により構成し、意思決定や研究実践が迅速に行われるようにした。（毎月開催）

(2) せせらぎ部会

教科部会、専門部会の二部で構成する。全教員がいずれかの部会に所属する組織体制を整えた。校長・教頭が各部のファシリテーターを務め、部長を中心にボトムアップで研究が推進できるようにした。（隔月開催）

- ① 教科部会…国語部、社会部、数学・算数部、理科部、音楽部、図工・美術部、保健体育部、道徳部、外国語部、特別支援教育部による10分科会を編成し、主にカリキュラムシートを作成する。
- ② 専門部会…生徒会・児童会部、むねおか学・地域連携部、生徒指導部、教育相談部、学習規律・家庭学習部による5分科会を編成し、行事や実践の企画、指導計画やカリキュラム等に係る資料を作成する。

以上、各研究組織の推進にあたっては、研修に付随する業務負担（会場・資料準備や学校間移動等）に最大限に配慮し、オンライン会議やクラウドデータによる共同編集を最大限取り入れた。

5 研究の経過

月／日	曜日	開始	終了	会場	内 容
4／23	水	15:00	16:30	宗二中	ワーキンググループ会議①
4／30	水	14:30	16:20	宗三小	三校合同研修会①、せせらぎ部会 1・2①
5／9	金	14:10	15:25	3校	合同避難訓練（引き渡し訓練）
5／14	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 1（教科指導部）②
5／28	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 2（専門部）②
6／4	水	15:30	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議②
6／11	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 1（教科指導部）③
6／18	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 2（専門部）③
6／25	水	15:00	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議③
7／18	金	15:00	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議④
8／26	火	14:00	16:40	宗三小	三校合同研修会② 学力向上理論研修（講義） せせらぎ部会 1（教科指導部）④ せせらぎ部会 2（専門部）④
9／3	水	15:00	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議⑤
9／10	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 1（教科指導部）⑤
9／24	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 2（専門部）⑤
10／3	金	15:30	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議⑥
10／31	金	15:30	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議⑦
11／19	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 1（教科指導部）⑥
11／26	水	15:50	16:30	オンライン	せせらぎ部会 2（専門部）⑥
12／10	水	15:30	16:30	宗三小	ワーキンググループ会議⑧
1／9	金	15:00	16:30	宗三小	ワーキンググループ会議⑨
1／15	木	13:30	16:30	宗三小	中間発表会（宗岡第三小）
2／4	水	15:50	16:30	各校	せせらぎ部会 1（教科指導部）⑦報告会
2／18	水	15:50	16:30	各校	せせらぎ部会 2（専門部）⑦報告会
2／13	水	15:00	16:30	オンライン	ワーキンググループ会議⑩
3／18	水	15:30	16:30	宗二中	ワーキンググループ会議⑪

6 主な取組について

(1) 教科等部の取組

国語部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会テーマ】

- 「自分の考えを明確にして、表現できる児童の育成」

【学校区の課題】

- 基礎学力が十分に定着していない。漢字に苦手意識があり、文字を一画一画書くことを面倒に思う傾向がある。
- 学年に応じた国語表記や作文の構成の理解が不十分なため、書くことに抵抗感を持つ児童生徒が多い。

(2) 取組の概要

「基礎学力が十分に定着していない」「学年ごとの学習内容の定着不足」という学校区の課題に対して、せせらぎ部会で情報交換をする中で9年間の学びの連続性について研究を行った。またその後、研究テーマに迫る研究授業・協議を行った。

(3) 授業実践の概要

研究授業：宗岡小学校2年2組

単元名：『こんなもの、見つけたよ』

ねらい：「はじめ、中、おわりに分けて組み立てを考え、正しい原稿用紙の使い方によって書けるようにする」

手立て：・「はじめ」「中」「おわり」で色の違う短冊を使用して組み立てを書かせる。

- ・段落の初めには白い丸シールを貼って、段落を意識づける。
- ・教師に見せるポイントを板書することによって、大きな間違いを防ぐ。

成果：・ねらいに沿って、正しく原稿用紙に書くことができた。

- ・段落のある文章を書くことができた。
- ・「」を適切に使うことができた。

課題：・教員一人で指導するときの困難さ。

- ・書くことに限らず、毎時間振り返りの時間を取ることが大切。

次年度は、「書くこと」から派生して、「手紙を書く」ことに関する授業の参観や、推敲の授業についての情報交換を通して、さらに「書くこと」の学びの定着を図っていきたい。



板書の様子



児童のノート



授業の様子

算数・数学部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

児童生徒が自ら学び合い、一人ひとりに適した学びがある指導を目指して
～「わからない」を積極的に共有し、助け合うことで成長しよう～

(2) 授業実践の概要

○3校でカリキュラムシートに基づいた授業実践を行うため、授業実践シートを活用し、せせらぎ部会で情報交換し合うことで9年間の学びの接続について研究した。

○研究テーマに迫る研究授業を行った。

《宗岡第二中学校2年生 連立方程式》

学校名	教員名	学級等	実践日	時間	単元名等
宗二中	加藤千枝	2-1	2025/06/12	6時間目	連立方程式
リキュラムシートとの関連→		問題の読み取り:連立方程式			
前回の成果 (継続)	連立方程式を加減法や代入法で解くことを習得している。 また前章では分配法則の計算方法や分数の通分なども復習している。				
前回の課題	計算での個人差が大きい。				
改善の具体 ねらい	3名前後のグループに分け、教員が指導するだけでなく、生徒間でも教えあうことを大事にする。				
業の様子や児童生徒の記録	13:40～14:30 普段通りの授業になります。 ①3分間計算ドリルに取り組む。1分間答えの確認。宿題のチェック。全員で答え合わせ。 ②かっこがある連立方程式の問題について、確認をする。 ③練習問題を解く。グループで教え合う。丸がもらえた生徒は黒板に名前を貼る。 ④練習問題の答えの確認。(時間がなければ次回にまわす。) ⑤振り返りシートに記入する。シートには忘れ物があったか。 授業内の挙手回数・今回の数学授業の内容をまとめる。				
成果 (次回以降も継続)	グループでのミニティーチャーを作ることで手が止まってしまう生徒のところへ教えに行くことはできる。 特に中学生は「もうできなくてもいいや」と投げやりになってしまうこともあるので、クラスメートからの声かけによって諦めずに取り組もうとする姿勢が見られる。				
課題 (次回以降改善)	本当にできない生徒へ対応する時間が難しい。T.Tで入れる時はT2が対応している。				

研究授業の授業実践シート

(3) 研究の課題と成果

【成果】

- ・授業実践シートをもとに授業実践を振り返ることで、学び方・授業改善の視点を小中学校で共有できた。
- ・グループ学習を取り入れたことで、生徒が主体的に学習へ取り組む姿が見られた。
- ・丸をもらえる活動が、自己肯定感を高めることにつながった。
- ・少人数指導は個別指導がしやすく有効だった。

【課題】

- ・授業時間内での習熟の低い児童への指導の工夫が必要。
- ・一度の授業で、全員が同じ習熟度まで達することができなかった。

理科部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

- 「理科学的な考えを言語化し、深い学びにつなげる授業づくり」
～思考を言葉で整理し、説明し合う学習過程の工夫～

【学校区の課題】

- 実験計画を立てるのが弱い ○仮説からの組み立てが弱い
- 考察力が低い ○理由が書けない ○自分の考えをまとめるのが苦手

(2) 取組の概要

- 授業実践シートを作成し、部会のテーマに迫った授業を毎月1回以上行った。
- 授業実践シートをもとに、部会内で成果や課題などを共有し、小中9年間の指導の系統性を意識した実践を行った。
- テーマに迫る公開授業・協議を行った。

【宗岡第二中学校3年1組 化学変化とイオン『7つの水溶液の正体を探ろう』】

(3) 研究の成果と課題

【成果】

- ・根拠のある仮説を立てたり反論をぶついたりしながら、グループ内でよくアウトプットしながら進められる児童生徒が増えた。
- ・対話活動の中で、友達の意見を聞いて自分の考えを修正・再構築する姿が見られるようになった。
- ・ICT（写真・動画・音声記録等）を使って、自分の考えを整理したり振り返ったりする児童生徒が増えた。

【課題】

- ・観察や実験の前段階で、既習事項や生活経験を予想に結び付けることや、理由と予想を関連付けることを苦手とする児童生徒が見られる。
- ・根拠をもったり筋道を立てたりした説明に結びつかない。「分かった気になっている」が、他者へ伝える形にできないため学びが定着しにくい。
- ・「結果の説明」はできても「結果→考察（理由）」への接続が弱い児童生徒がいる。



根拠立てにつなげるための小グループでの話し合いや共同編集



予想とその根拠をしっかりと整理した上で実験・観察へ

音 楽 部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会テーマ】

「音を楽しむ ～9か年を見通した基礎的な能力および表現力の育成～」

【学校区の課題】

- 歌うときの表情がやや暗い、リコーダーも演奏がやや固い。
→ 歌うこと・演奏が好きな児童生徒の育成する必要がある。
- 音符が読めない児童や記号が分からない児童が少なくない。
→ 容易に楽譜を読み取れる児童生徒を育成していきたい

(2) 取組の概要

【成果】

- 小学校1年から3年は、他者とかかわりながら歌い、楽しく多くの成功体験を積み重ねる工夫をすることで、楽しくリズム感、音程感を養った。
→歌ったり吹いたりすることが好きな児童が増えた。
- 4年から6年は、なぜそのように演奏するのか、どのような表現の工夫をすると聴き手に伝わるのかを考えさせ、記号から表現の流れで、実感の伴った知識の積み上げを行った。
→表現の工夫を考え、技能や表現力が向上した。
- 中学校では、9か年を見通した指導により、生徒が学びやすい環境を作った。
→生徒が自らどのように表現、歌いたいかなら考えられるようになり、表現力が向上した。

【課題】

- 《1～3年》楽しいだけで終わらせず、最高学年を見据えた継続、見通しをもった指導を行う必要がある。高学年の合唱や合奏に向けて、リズムや読譜、ハーモニー感、リコーダーの奏法を身に着ける常時活動を組み込んだ指導を継続していく。
- 《4～6年》積み重ねの難しさがああり、学んだ知識、技能をほかの曲へ活用しきれず、新曲でまた同じ指導の繰り返しになることがある。技術だけで終わらせず、技能+理由をセットにした指導を継続していく。
- 《中学生》基礎的な知識・技術の確実な定着に課題がある。どのように、歌いたいかを表現したくても、積み重ねが足りず技術が伴わない。個人差がまだ大きく、特に女声パートの発音が不十分。



【宗岡せせらぎ学園合同研修公開授業風景】

宗岡第二中学校2年生の授業を参観し、9カ年を見通した成果、課題を共有した

図工・美術科部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会のテーマ】

9か年を見通した表現及び鑑賞の活動の充実を通して、思考力・判断力・表現力等の育成を図る。

【学校区の課題】

- 発想・構想の能力が乏しい児童生徒が増えてきている。
- 自信がなく、活動が止まってしまうことがある。

(2) 取組の概要

○研究テーマに迫る研究授業・研究協議会を行った。

【成果】・時間確保のための導入の工夫 ・板書を見れば活動ができるような板書計画の工夫

低学年	中学年	高学年	中学校
<p>○みてみてタイム⇒友達の良いところを見つけ、自分の作品に生かそうと積極的に取り組めるようになった。</p> <p>○イメージを設計図に書きおこす⇒発想・構想の乏しい子もスムーズに活動に入れた。</p> <p>○「大丈夫！作りながら変えていいよ。」と声かけ⇒設計図通りいかない子も活発に活動できた。</p>	<p>○実在する珍しい形や色の花を提示し想像の枠を広げさせる ⇒自分のストーリーを考えるのに役立った。</p> <p>○ストーリーを事前にみんなで共有し、下書きを書く段階や色を大方つけた段階等制作途中に交流の時間をもつ⇒自信をもって活動を続けることができた。</p> <p>○体験した様々な表現技法を自分の作品に取り入れる⇒表現の幅が広がった。</p>	<p>○座席配置の工夫⇒友達作品をすぐに見ることができるため、自分のアイデアのプラスにすることができた。</p> <p>○立体作品は、最初に設計図を作らせる ⇒活動の見通しができ、自信をもって取り組めたり、自己調整能力を養うことができたりした。</p>	<p>○様々な表現技法を体験させたり、自分らしさを表現するために友達と話し合う⇒発想・構想の広がりにつながった。</p> <p>○具象・抽象の例を提示⇒アイデアを広げることができた。</p> <p>○相手意識をもち、さまざまな工具を用いて成形していく過程を楽しむ ⇒自信をもって活動できるようになった。</p>

【課題】

- ・成果が児童や教職員に定着できるよう、次年度以降も引き続き取り組んでいく。
- ・中学校では、片付けまでが授業。小学校から発達段階に応じて、片付けを授業内で完結できるよう指導していきたい。



小学校
4年生



中学校
1年生



みてみてタイムや話し合い活動の充実



研究授業作品(6年)

カリキュラムシートに基づく9年間を通した技法の習得

保健体育部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会テーマ】

- 物事に粘り強く取り組み、前向きにチャレンジする姿勢を持つ児童生徒の育成
～ 体力向上が、忍耐力を高め、学力向上につながることを目指して ～

【学校区の課題】

- 体力がある生徒とない生徒の二極化の状況
- 学習において集中力に欠ける生徒が多い。
- 苦手な活動に対して消極的になる。
- 継続的に努力できない。

(2) 取組の概要

- 体力を高めることが集中力や忍耐力を高め、最終的に学力向上につながると仮定し、まずは、3校とも体力向上を目指していく。
- 体育の授業の開始時に、ランニングやサーキットトレーニングを行った。

(3) 成果 (○) と課題 (★)

- 取組の内容を小学校2校で連携し、アイデアや取り組み方を共有し、取り組むことができた。
- 中学校では前年度より、2分間走を全学年で取り組んでおり、春に実施した新体力テストの持久走の結果で向上が見られた。
- ★小学校ではほとんどの教諭が体育の授業を担うこともあり、全単元でのサーキットトレーニングの実施はできなかった。
- ★中学校3年生の時の姿、つまりゴールの姿を全職員が意識できる計画や手立てが必要と感じた。中学3年の「この姿」を目指して、「この取組」を行う。というように、教員の意識づけをするために必要である。



①校庭のタイヤを使って



②校庭の遊具を使って



③体育館の掲示を使って



④校庭の上り棒を使って



⑤校庭の鉄棒を使って



⑥体育館で2分間走

道 徳 部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会テーマ】

- 「ふるさと宗岡を愛する郷土愛を育む道徳授業の創造 ～自信の持てる道徳授業～」

【学校区の課題】

- 郷土というものに対する理解や関心の不足
- 道徳授業に対し自信をもって意見を共有し発表することへの抵抗感

(2) 取組の概要

- 研究テーマに迫る研究授業・研究協議会を行った。

- ・宗岡第二中学校 1年2組 「『肝心』のバスガイド」
- ・宗岡小学校 6年2組 「ぼくのお茶体験」

【成果】

伝統文化体験の総合的な学習の時間と関連付けたことによって、自分事として考えられる振り返りがあった。また、意見を発表することが難しい児童もいたが、classcloudを用いることで意見を伝え共有し合うことができ、子供たち同士で「なんで?」「どうして?」と問いかけをして考えを深め合うことができた。

【課題】

I C Tの活用などで自分の意見を持たせることや行事との関連を図ることはできたが、「郷土愛」の授業をするにあたって道徳の授業のみでは本来の価値に迫ることは難しく、総合的な学習の時間や校外行事等で意図的・計画的に進める必要がある。地域の方々と関わる機会が少なくなっているため、ゲストティーチャーを呼び、話をしていただくなど交流の機会を作れるとよい。



タブレットによる意見の共有



意見交流時の問いのかけ合い

外国語部

(1) 部会のテーマ・目指す児童像

本年度は、「自己表現のできる子どもの育成（即興性のあるやりとり、事実や気持ちの発表）」をテーマに、3校でカリキュラムシートに基づいた授業実践を行いながら、部内で情報交換を重ね、より円滑な学びの連続性の実現を目指した。

協議を進める中であって、以下3点を学園の共通課題として捉えた。

- (1) 自分の気持ちを表現することが苦手な児童生徒が多い。
- (2) 人前で英語を発することに抵抗がある。
- (3) まとまりのある英文を書くことに苦手意識がある。

そこで、これらの課題の解決を図るために、小・中学校間で言語活動の支援方法を共有するとともに、以下のとおり具体的な指導改善を進めた。

(2) 取組の概要

①自分の気持ちを表現することの難しさへの支援

児童生徒が話しやすいよう、週末の出来事など印象に残りやすい内容を取り上げ、オーセンティックな話題設定を行った。スモールステップで発話量を増やす工夫として、まずは1文・フレーズを指定し、徐々に発話内容を広げていくチャレンジを設定した。また、帯活動としてペア・列・個人など多様な形態で話す機会を設け、自然に英語で話す習慣づくりを進めた。

②人前で英語を発することへの抵抗への支援

児童が安心して話せるよう、BEST (Big voice/Eye contact/Smile/Try) などの活動ルールを掲示し、やりとりを活性化させる環境を整えた。発表活動ではスライドを活用し、繰り返し練習することで、やりとりにつながる表現のアウトプットがスムーズに始められるよう支援した。さらに、聞き手のリアクションを明確にし、やりとりの成立を促した。

③まとまりのある英文を書くことが難しい児童生徒への支援

ワードリストを活用して定型表現を示し、音声での繰り返しインプットを重ねてから書き写す活動へとつなげた。耳になじんだ語順や表現を使って書くことで、次第にまとまりのある英文へと発展させ、中学校での体系的な学習につながる基盤づくりを行った。

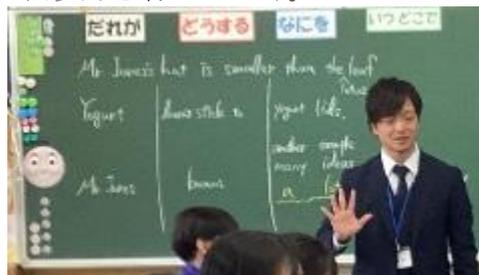
(3) 成果 (○) と課題 (★)

ここまでの研究から得られた主な成果と課題は以下のとおりである。

- 大人数の前でも抵抗なく、自信をもって英語を発話する児童生徒が増えた。
- 練習した英語やフレーズを使い、即興性のあるやりとりに近い発話場面が増えてきた。
- 既習事項はじめ適切な表現を活用し、「書く」活動に円滑につなげる手法を探ることができた。
- ★英語使用に際しての不安、自信のなさ、動機付けの弱さといった感情的な要因の克服を念頭に置いて、さらに具体的に授業改善を進めていく。
- ★学習活動と言語活動を一体的に推進し、自己表現力を育てていく。



既習事項を活かした帯活動 小学校



語順を意識したやりとり 中学校

特別支援教育部

(1) 部会のテーマ・目指す児童像

【分科会テーマ】

自立活動の充実（小学校～中学校へのスムーズな教育支援の進め方）

(2) 取組の概要

- 教育支援プランA・Bに基づいた 定期的な面談の実施
(児童生徒本人の面談、保護者面談)
- 中学校の特支教諭による小学校特支保護者会での進路等説明会の実施
- 年2回の特支交流会の実施
- 将来の自立に向けての9年間教育支援プランの記入

【成果】

教師間では、小学校と中学校それぞれの現状と課題を共有し、9年間の一貫した取り組みを確認することができた。保護者向け進路等説明会の実施や部会の協議活動を通して、中学校卒業後の進路や就職先から逆算した、小学校と中学校で身に付けなければならない力を理解し、日々の教育に実践することができた。

児童生徒間では、年二回の交流会を通して、特に中学校に進学する上での見通しが立ち、心配や不安が解消された。中学生は、リーダーシップを発揮するために、言葉かけの仕方やレクを考え実践し、その姿を見た小学生が「私たちもかっこいい中学生になりたい」と、バトンを受け継いでいた。



特支交流会 はじめの会



特別支援学級交流会 中学生の発表



せせらぎ学園合同校外学習

【課題】

9か年を通して、共通目標を定め、個々の自立に向けた力を児童生徒に身に付けさせる必要があることの共有はできた。目標の実現に向けては、児童生徒一人一人の特性をふまえつつ、具体的な取り組みを引き続き3校で検討していく必要がある。特に小学校と中学校における指導・支援の共通認識をもち、日頃から、小中教員同士の情報共有をこまめに行うようにする。

(2) 専門部の取組

生徒会・児童会部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

異年齢の児童同士で協力、交流しながら自発的・自治的に学校生活の改善や向上を目指そうとする児童生徒

(2) 取組の概要

《R6年度》

- ・ 自校紹介動画の作成（校長先生インタビュー、行事・施設紹介）
- ・ 小中合同あいさつ運動
- ・ あいさつレベルアップ大作戦（校内掲示物と取り組み内容の紹介動画作成）
- ・ あいさつビンゴ

《R7年度》

- ・ あいさつ運動、あいさつレベルアップ大作戦、あいさつビンゴは、昨年度に続き継続実施
- ・ 宗岡小、宗岡三小児童会の ZOOM を活用したオンライン交流



小学校でのあいさつビンゴ



小学校間の児童会同士で ZOOM 交流

(3) 研究の成果と課題

【成果】

- ・ 「小中合同合同あいさつ運動」、「あいさつビンゴ」等を継続的に実施できた。
- ・ 9年間を通した掲示物「あいさつレベルアップ大作戦」を作成できた。
- ・ 小学校間の児童会同士で「ZOOM 交流会」を実施したことで、自校の課題を共有し、問題解決に向けた意見校交流ができ、連携を深めることができた。
- ・ あいさつレベルのお手本を示した「あいさつ紹介動画」を作成し、各校で活用できた。



小中連携あいさつ運動

みんなであいさつ！レベルアップ大作戦 みんなでつくる みんなの笑顔二中 一笑顔でつながる みんなのこころ		みんなであいさつ！レベルアップ大作戦 みんなでつくる みんなの笑顔小 一笑顔でつながる みんなのこころ	
レベル5 場面にあわせて	相手や場所に合わせて挨拶しよう	レベル5 場面にあわせて	相手や場所に合わせたあいさつ
レベル4 さわやかに	笑顔で挨拶しよう	レベル4 じぶんから	あいてより先に じぶんから
レベル3 自分から	自主的に挨拶しよう	レベル3 あいてにどける	あいての目を見て あいてに聞こえる声で
レベル2 小さい声でも	相手に聞こえる声で挨拶しよう	レベル2 小さい声	あいての心にとどくように 小さな声でも
レベル1 目をあわせて	軽い会釈をしよう	レベル1 こころの中で	ペコッと おじぎ

9年間を通した「あいさつレベルアップ大作戦」

【課題】

- ・ 昨年度から継続している交流活動の内容が、形式的になってしまった。次年度は、児童生徒が主体となって交流の活動内容を企画する機会を設け、それを実践し、学校全体の取り組みとしていく。
- ・ 小中ともに、通常の授業日課、学校行事や部活動に加えて、交流のための企画・準備時間を確保することが難しい。次年度の日課表作成の際の検討事項としていく。

むねおか学・地域連携部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

ふるさと宗岡を愛し、誇りをもって、地域に貢献する子供の育成
 ～ぼくたち わたしたちの宗岡をよりよくしよう～

(2) 授業実践の概要

- ① 9カ年を見通した探求学習「むねおか学」のカリキュラムシート作成
- ② ①を活用した、授業実践の積み重ね

宗岡せせらぎ学園授業実践シート		むねおか学部		カリキュラムシート 監理人材バンク	
【分科会テーマ】	◎ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成 ～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～ ～ぼくたち わたしたちの宗岡をよりよくしよう～				
【学校の課題】	●探求のプロセスにおける課題の焦点化と相手意識をもった的確なアウトプット				
学校名	教員名	学級等	実施日	時間	単元名等
カリキュラムシートとの関連	地域との連携	発表形態・アクト	対象者	考えるための技法10	探究学習の段階
前回の成果(継続)					
前回の課題					
改善の具体					
ねらい					
授業の様子や児童生徒の記録					
授業(次回以降も継続)					
課題(次回以降改善)					
改善の具体					

↑ 授業実践シート (1) 単元全体を通して行う。大まかな流れ。

宗岡せせらぎ学園授業実践シート		むねおか学部		カリキュラムシート 監理人材バンク	
【分科会テーマ】	◎ふるさと宗岡を愛し、誇りを持って、地域に貢献する子供の育成 ～確かな学力を身に付け、夢に向かってチャレンジする15歳～ ～ぼくたち わたしたちの宗岡をよりよくしよう～				
【学校の課題】	●探求のプロセスにおける課題の焦点化と相手意識をもった的確なアウトプット				
学校名	教員名	学級等	実施日	時間	単元名等
カリキュラムシートとの関連	地域との連携	発表形態・アクト	対象者	考えるための技法10	探究学習の段階
前回の成果(継続)					
前回の課題					
改善の具体					
ねらい・目標	教材や体験等から必要事項を調べ、紹介文を書くことができる。				知・技能
	こまの持つ特徴や楽しみ方をわかりやすく説明したり、まとめたりすることができる。				徳・情・美
	こまに関して調べたことを整理し、進んでいる内容を「こま」を紹介しようとしている。				主体的態度
授業の流れ・ポイント・重点など	導入				時間
	展開				
	終末				
評価場面	読み、見聞時など。				
評価方法	発言、ノート				
授業の様子や児童生徒の記録					
授業(次回以降も継続)					
課題(次回以降改善)					
改善の具体					

↑ 授業実践シート (2) 1時間ごとに使う。導入・展開・終末が入る。

授業実践シート

(3) 研究の課題と成果

【成果】

- ・カリキュラムシートを通して、9年間の授業に見通しを持てることで、授業者が児童生徒に求める目標がはっきりした。小学校での体験を通して、中学校の活動を考えられる良い機会となった。来年度以降にも引き継ぎができると思う。
- ・地域社会との協力を図る際に、前年度の協力者等を参考に発展させることができる。
- ・他の授業においても、宗岡学カリキュラムシートとリンクして、取り組むことができる。
- ・シートに累積していくことで、授業者自身の振り返りができ、かつ指導内容を先生にも共有しやすい。
- ・(授業単位)「地域と自分との関わり」の視点を持つよう見通しを持たせて課題設定をした結果、自分の関心に立ち返った課題を選択し、意欲的に学習を進めることができた。

【課題】

- ・(授業単位) 事前の知識量、体験の有無、イメージなどが課題設定の際に影響があるので、動画や人材バンクを活用した体験活動、他教科との関連、身近な話題との関連など、さまざまなつながりを示して、関心の対象を広げていく工夫が必要。
- ・児童生徒が自分ごととして研究テーマに取り組めるような指導の在り方の研究が必要。

生徒指導部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会テーマ】

- 小中間での情報共有
- 小中でのルールの見直しと確認

【目指す児童生徒像】

- 互いの良さを認め、協力できる児童生徒
- たくましく最後まで頑張り抜くことができる児童生徒
- 夢に向かってチャレンジできる児童生徒

(2) 取組の概要

- せせらぎ学園内の拡大生徒指導部会（情報共有・指導についての相談など）
- 学園共通ルールの検討（筆箱について・掃除について）

(3) 成果と課題

1 拡大生徒指導部会

各学校で起きている生徒指導事案の共有や現中学1年生の小学生の時の指導の様子や家庭の状況を確認することができた。

また、宗岡二中の生徒指導部会に小学校の先生が参加した。中学校での指導事案を共有することで小学校高学年との共通課題が見つかった。

2 共通ルールの検討

学校区内で共通のルールを決めることを検討したが、各校の実態を考慮し、統一のルールは作成しないことになった。

引き続き、せせらぎ学園の生徒指導において共通して指導できる事項を考えていく。

生活のきまり ☆みんなで守って気持ちよい生活を送ろう

1 登下校

- 前日のうちに、学習用具をしっかりと準備します。
- 登下校時は、交通ルールを守り、通学路を通ります。また、交通指導員さんには気持ちの良い挨拶をしたり、お話をよく聞いたりします。
- 登校は、通学班でします。
(8:00~8:15に学校に着くようにします。8時前に到着しないこと。)
- 通学班では、集合時刻を守り、班長・副班長の指示に従って一列に並んで、班の人とも話さずに歩きます。
(集合時刻に間に合わない場合は、必ずお家の人から班の友達に連絡してもらいます。)
- 遅刻、早退の場合は、必ず保護者が教室まで付きそいます。

2 校内生活

- 時間を守って生活します。(授業・集会・そらじ等)
- 廊下や階段は、右側を静かに歩きます。(互いの「安全」を大切にします。)
- 学習に関係のないものは持ってきません。(外遊びができないとき…トランプ、ウノ、カルタは可。筆箱の中身は、鉛筆5・6本と赤青鉛筆、よく消える消しゴムを基本とします。シャープペンシル、ボールペン、蛍光ペンは持ってきません。)
- そらじはもくもく、すみずみまで、きびきび行います。
- 放課後は、子どもだけで教室に残りません。(完全下校の時間を守ります。)
- 校内では、左胸に名札をつけます。
- 学校での活動のしやすさや、安全・防犯の面を考慮して、身だしなみや服装を整えてきます。

1. 登下校

- 登下校時は、交通ルールを守り、通学路を通ります。
- 登校は、通学班でします。(8:00~8:10に学校に着くようにします。早すぎないように。)
- 登校中や登校後は、忘れ物を取りに帰りません。
- 欠席・遅刻・早退する時は、連絡帳またはさくら連絡網で連絡します。
- 遅刻・早退の場合は、保護者に付き添ってもらいます。

2. 校内生活

- 全体が集まる時は、静かに待ちます。時間を守って生活します。(授業・集会・清掃など)
- 廊下や階段は、右側を静かに歩きます。(お互いの「安全」を大切にします。)
- 学習に関係のないもの(キーホルダーなど)は持ってきません。お守りはランドセルの内側に入れます。
- (校庭が狭いので)野球・ソフトボール、サッカー・ボールけりはしません。(放課後は可)
- 体育館・校舎の裏(ゴミ捨て場より奥)・駐車場(学童奥)では遊びません。(放課後も)
- そらじは1:05までモクモク清掃します。
(12:45からそらじを始める。1:00から片づけと反省。1:05までは遊びに出ない。)
- 放課後は子どもだけで教室に残りません。
- 校内では左胸に名札をつけます。
- 学校にシャープペンシルは持って来ません。
- 大勢の人が集まる場所では静かにします。
- 保健室に行く時は先生か友だちに連絡します。連絡を受けた人は必ず担任の先生に伝えます。
- ネッククーラー・マフラー・ネックウォーマー・手ぶくろ・カイロは、校舎の中では使いません。

宗岡第三小学校のきまり

宗岡小学校のきまり

教育相談部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

【分科会テーマ】

○学校間の円滑な情報共有

【学校区の課題】

●各学校の教育相談に関する情報共有が十分ではなく、中学校にあがった後の様子を、中学校から聞いたり、小学校在学中の様子を聞いたりすることが難しかった。

(2) 取組の概要

①教育相談引継ぎシートを3校合同で作成し運用

【シートの内容】・療育手帳 ・ AB プラン ・ 志木っ子サポートシート ・ 現状と対策
・ 各関係機関とのつながり ・ 次年度への引継ぎ

【運用場面】 ・ 小中の引継ぎ会議 ・ 教育相談部会 ・ 学級編制 ・ 児童生徒理解研修

②小学校教員が中学校の部会に参加

現中学生が小学校の時の情報共有、兄弟関係の情報共有、小中学校の現状や課題の共有ができている。中学校以降の進路を見通した話が小学校ででき、合理的配慮を共有し、継続的な支援ができるといった利点がある。

③小学校同士の連携、教職員の通級指導教室への理解を深める取り組み

宗岡第三小学校の通級指導担当者が宗岡小で説明をし、通級指導教室の授業を宗岡小の担任と特別支援教育コーディネーターが参観した。具体的に就学支援を行い、通級指導のサポートが可能になったり、小学校同士の現状や課題を共有できたりした。

名前	手帳の有無/志木っ子サポート		課題	1年生
	療育手帳の有無	課題①	①現状	
		課題②	②対策	
	ABプランサポートシートの有無	課題③	②効果的だったもの	
			③関係機関との繋がり	
			④次年度への引継ぎ	

教育相談引継ぎシート



宗岡第三小学校・通級指導教室

学習規律・家庭学習部

(1) 部会のテーマ・目指す児童生徒像

基礎基本となる学力の定着を図るベースとなる学習規律の確立

(2) 取組の概要

- ①埼玉県学力・学習状況調査の結果分析等による、3校の児童生徒の現状共有と部会の方向性の確認
- ②学園共通の「授業規律スタンダード」の見直し

①について



8月の部会で、各校の調査結果を持ち寄り、国語・算数数学・規律ある態度の結果分析を行った。

国語、算数数学ともに、基本的な知識を問われた問題の正答率が高い一方、理由や根拠等をまとめる記述式の問題の正答率が低いという課題が3校共通して見られた。

②について

4月の部会で、各学校とも授業規律は概ね身に付いているという現状が報告された。一方で、これまでも3校共通の約束事があったものの、「語先後礼」以外の内容は共通理解されていないことがわかった。

担任や学年職員が替わっても9年間一貫した指導を行い、児童生徒に落ち着いて授業を受けさせることで、授業内容の定着を図ることができるという目的を確認し、『授業規律スタンダード』の見直しを行った。

見直した内容の試行を3学期に各校で行い、来年度からの本格実施に備える。

宗岡せせらぎ学園 授業を受ける時の約束	
授業前	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校は、チャイム前に着席をする ○中学校は、2分前に着席をする ○トイレは、授業前にすませておく ○授業に必要な道具を机の上に準備しておく
授業のあいさつ	<ul style="list-style-type: none"> ○大きな声であいさつをする ○あいさつは語先後礼で行う ○「気を付け」→「これから〇時間目の学習を始めます。」→「お願いします。」→「礼」
授業中	<ul style="list-style-type: none"> ○正しい姿勢で授業を受ける ……軽く背中を伸ばす、ひじをつかない ○先生の話や、他の人の発言をしっかりと聞く ……静かに、相手の方を見て ○授業中は、指示があった場合以外は、席を立たない ○机の上には授業に必要なものだけを置く
授業後	<ul style="list-style-type: none"> ○次の時間の準備をしてから、休み時間に入る ○消しゴムのカスやゴミを捨てておく

3校共通『授業規律スタンダード』

(3) 研究の成果と課題

【成果】 県学調の結果分析をとおして、3校の児童生徒の特徴をつかみ、部の活動に生かすことができた。

【課題】 家庭学習に係る研究や具体的な取組が実施できなかった。家庭学習の目的を部内で改めて共通理解を図り、次年度以降の部の取組につなげる。

(3) その他の取組

○3校合同避難訓練 (5/9)

大地震の際、児童生徒を安全・円滑に保護者へ引き渡すために、3校の教職員が相互に連携しながら震災への対応を行っている。宗岡小学校・宗岡第三小学校・宗岡第二中学校の3校が同日、同時刻に災害が起こったことを想定して避難訓練を実施した。前年度まで、小学校に弟妹が在籍する中学生は、小学校へ移動することも含めた引き渡し方法を実施していた。しかし、災害発生中に中学生を小学校まで移動させる危険性について、3校の安全部で検討した結果、今年度から保護者が子供の在籍する両小・中学校に行き、学校ごとに保護者へ引き渡しを行うことに変更した。保護者の負担は増えたが、児童生徒を安全に避難させ、引き渡すことができるようになった。

○中学校教員の小学校への乗り入れ授業 (隔週で各校3日間)

今年度は、宗岡第二中学校の数学・体育・家庭科専科教員が宗岡小学校と宗岡第三小学校の2校に隔週で3日間ずつ勤務し、1～6年生の授業でT.T指導を行った。この取組は、小学生にとって、より高い目標を見据えた専門的な指導が受けられるとともに、中学校教員への親しみが持てる機会となった。また、教員にとっても、異校種の学習実態を把握することによる継ぎ目のない指導や、小・中学校間での指導法の共有へとつながった。



【算数 T.T 指導】
4年生『直線の交わり方』



【体育 T.T 指導】
4年生『キャッチバレーボール』



【家庭科 T.T 指導】
5年生『食べて元気に』調理実習

○宗岡せせらぎ学園夏季合同研修会 (8/26)

8月26日に、浦和大学 特任教授 安原 輝彦 様をお招きし、「宗岡せせらぎ学園 総合的な学習の時間へのコンセプト～誰のための総合的な学習の時間なのか、むねおか学が目指す児童生徒像は何か」というテーマでご講演いただいた。総合的な学習の時間の学習プロセスは、学力向上に必要な要素「主体的・対話的で深い学び」に結びつく学習の流れと同一であること、題材に地域や社会の状況を取り入れ、学びの目的を明確化させ、当事者意識をもたせることなどをご指導いただいた。今後さらに、年間指導計画やカリキュラムシートの見直しを行い、宗岡を愛し、地域に貢献できる児童生徒を育成していく。



○6年生スポーツ交流会 (11/21)

宗岡小学校と宗岡第三小学校の6年生が、宗岡小学校の体育館でスポーツ交流会を行った。事前の活動として、「誕生日サークル」や「猛獣狩り」ゲーム等を行ったことで、心理的な距離感が軽減され、互いを尊重し合いながら、協働的な活動を行うことができた。交流種目として、各クラス対抗「ドッジボール」と、2校混合チーム対抗の「しっぽ取りゲーム」を行った。前半は新しい仲間との出会いに緊張した様子であったが、後半には会話や笑顔が多く見られ、仲間意識も芽生えていた。



7 宗岡せせらぎ学園アンケートについて

(1) 教職員アンケート結果まとめ（数値の単位はいずれも「%」）

① 中学校区での9年間の育ちを意識し、小・中学校の学習のつながりを理解して、つまずきやすい内容の指導の工夫をし、「わかる授業」に結びつくように学習指導をしている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	0	90	10	0
R6.12	9	87	5	0
R7.7	7	86	7	0
R8.1	25	75	0	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	36	50	14	0
R6.12	17	74	9	0
R7.7	14	81	5	0
R8.1	19	76	5	0

<宗岡二中>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	5	90	5	0
R6.12	23	54	23	0
R7.7	17	53	24	6
R8.1	55	45	0	0

② 合同の行事開催や交流活動等の実施によって、中学校区での9年間の育ちを意識したうえで、生徒指導をしている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	0	85	15	0
R6.12	22	65	13	0
R7.7	8	77	15	0
R8.1	31	63	6	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	18	73	9	0
R6.12	13	74	13	0
R7.7	19	81	0	0
R8.1	24	62	9	5

<宗岡二中>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	10	52	38	0
R6.12	23	54	23	0
R7.7	17	48	23	12
R8.1	36	45	9	9

③異学年、異学校(種)の教職員と協力し、教育活動に取り組んでいる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	15	75	10	0
R6.12	43	48	9	0
R7.7	38	47	15	0
R8.1	44	56	0	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	36	46	18	0
R6.12	17	61	22	0
R7.7	24	67	9	0
R8.1	24	71	5	0

<宗岡二中>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	33	62	5	0
R6.12	25	59	16	0
R7.7	18	58	18	6
R8.1	55	36	9	0

④異学年、異学校(種)の教職員と情報連携・共有を行っている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	15	75	10	0
R6.12	39	52	9	0
R7.7	31	62	7	0
R8.1	44	56	0	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	41	50	9	0
R6.12	35	56	9	0
R7.7	19	71	10	0
R8.1	33	67	0	0

<宗岡二中>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	38	52	10	0
R6.12	41	45	14	0
R7.7	35	41	18	6
R8.1	55	36	9	0

⑤中学校区での連携により、児童生徒を多角的な視点で見ている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	10	70	15	5
R6.12	30	61	9	0
R7.7	15	70	15	0
R8.1	38	56	6	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	23	63	14	0
R6.12	13	78	9	0
R7.7	19	71	10	0
R8.1	19	71	10	0

<宗岡二中>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	19	48	33	0
R6.12	32	41	27	0
R7.7	12	59	23	6
R8.1	18	73	9	0

⑥児童(生徒)に対して、「むねおか学」を中心に教科・領域で宗岡の特徴を理解させ、愛着が持てるような指導を行っている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	実施せず			
R6.12				
R7.7	7	62	31	0
R8.1	13	74	13	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	実施せず			
R6.12				
R7.7	10	76	14	0
R8.1	19	67	14	0

<宗岡二中>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	実施せず			
R6.12				
R7.7	18	29	47	6
R8.1	18	46	18	18

(2) 小学校低学年アンケートまとめ (数値の単位はいずれも「%」)

①自分の夢や目標に向かって頑張っている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	74	17	5	4
R6.12	60	28	11	1
R7.7	59	33	2	6
R8.1	65	20	11	4

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	78	19	0	3
R6.12	71	23	4	2
R7.7	60	29	3	8
R8.1	61	30	6	3

②学習することによって、自分ができるようになったことがたくさんあると感じる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	73	19	4	4
R6.12	59	35	5	1
R7.7	59	37	2	2
R8.1	67	24	5	4

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	74	18	2	6
R6.12	65	29	4	2
R7.7	80	14	5	1
R8.1	68	27	5	0

③授業でわからなかったところを、先生や友達に聞いてわかるようにしている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	63	24	7	6
R6.12	57	30	5	8
R7.7	59	26	11	4
R8.1	57	33	8	2

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	74	19	2	5
R6.12	63	30	4	3
R7.7	75	20	2	3
R8.1	58	33	8	1

④ほかの学年と交流することができる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	65	21	7	7
R6.12	61	26	8	5
R7.7	61	28	9	2
R8.1	59	24	13	4

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	79	16	4	1
R6.12	71	23	4	2
R7.7	62	27	10	1
R8.1	64	28	6	2

⑤友だちや自分の良さを見つけることができる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	61	19	9	11
R6.12	59	27	9	5
R7.7	63	33	2	2
R8.1	63	21	11	5

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	66	25	6	3
R6.12	67	21	9	3
R7.7	68	22	8	2
R8.1	71	19	8	2

⑥色々な先生が自分のよいところを認めたり、相談にのったりしてくれる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	63	20	7	10
R6.12	61	31	7	1
R7.7	59	26	11	4
R8.1	51	39	7	3

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	72	20	5	3
R6.12	65	27	6	2
R7.7	80	11	7	2
R8.1	61	30	6	3

⑦色々な先生が自分に関わって、自分の力を伸ばしてくれる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	64	14	9	13
R6.12	64	32	2	2
R7.7	59	24	15	2
R8.1	74	18	4	4

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	69	22	3	6
R6.12	76	21	0	3
R7.7	80	18	1	1
R8.1	72	24	2	2

⑧宗岡(志木市)の自然や地域にあるお店を大切にしたい。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	78	15	5	2
R6.12	87	9	2	2
R7.7	70	26	2	2
R8.1	85	14	1	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	90	7	2	1
R6.12	89	6	1	4
R7.7	84	11	3	2
R8.1	77	18	4	1

⑨宗岡(志木市)の行事(お祭り・町内会の行事)に参加したり、学んだりして、自分にできることを考えたい。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	69	12	10	9
R6.12	65	28	4	3
R7.7	67	22	7	4
R8.1	61	27	12	1

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	78	10	9	3
R6.12	70	23	2	5
R7.7	76	19	3	2
R8.1	65	27	6	2

(3) 小学校中学年アンケートまとめ(数値の単位はいずれも「%」)

①進級する自分を見つめ、自分の夢や目標に向かって、努力している。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	65	30	1	4
R6.12	57	35	5	3
R7.7	40	51	6	3
R8.1	49	38	13	0

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	45	37	14	4
R6.12	33	47	14	6
R7.7	45	41	7	7
R8.1	48	40	8	4

②学習することによって、自分が成長できていると感じる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	65	32	1	4
R6.12	62	31	6	1
R7.7	65	28	6	1
R8.1	60	31	7	2

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	45	47	3	5
R6.12	46	46	5	3
R7.7	45	38	13	4
R8.1	52	40	5	3

③授業でわからなかったところを、先生や友達に聞いてわかるようにしている。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	59	27	9	5
R6.12	53	39	7	1
R7.7	55	33	11	1
R8.1	60	33	5	2

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	36	50	10	4
R6.12	46	34	13	7
R7.7	43	41	14	2
R8.1	40	45	12	3

④ほかの学年と交流することができる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	37	11	2
R6.12	49	41	8	2
R7.7	59	33	6	2
R8.1	54	35	9	2

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	36	44	14	6
R6.12	41	37	18	4
R7.7	39	42	11	8
R8.1	33	43	21	3

⑤友だちや自分の良さを見つけることができる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	65	28	6	3
R6.12	65	28	5	4
R7.7	60	31	7	2
R8.1	63	34	2	1

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	53	39	7	1
R6.12	50	41	7	2
R7.7	53	38	6	3
R8.1	58	33	5	4

⑥色々な先生が自分のよいところを認めたり、相談にのったりしてくれる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	59	32	4	5
R6.12	64	28	7	1
R7.7	65	28	6	1
R8.1	63	34	2	1

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	36	10	4
R6.12	47	42	9	2
R7.7	47	42	8	3
R8.1	56	39	3	2

⑦色々な先生が自分に関わって、自分の力を伸ばしてくれる。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	60	30	5	5
R6.12	53	31	5	11
R7.7	67	27	3	3
R8.1	56	40	3	1

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	52	36	9	3
R6.12	44	45	10	1
R7.7	55	36	6	3
R8.1	52	38	6	4

⑧宗岡(志木市)の自然、公共施設を大切にしたい。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	83	17	0	0
R6.12	81	18	0	1
R7.7	78	19	3	0
R8.1	71	26	2	1

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	77	22	0	1
R6.12	71	27	2	0
R7.7	75	22	2	1
R8.1	75	22	2	1

⑨宗岡(志木市)の行事(お祭り・町内会の行事)に参加したり、学んだりして、自分にできることを考えたい。

<宗岡小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	64	29	5	2
R6.12	60	33	5	2
R7.7	68	28	2	2
R8.1	54	38	6	2

<宗岡三小>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	57	33	8	2
R6.12	47	40	9	4
R7.7	55	32	12	1
R8.1	47	41	10	2

(4) 小学校高学年・中学生アンケート結果まとめ (数値の単位はいずれも「%」)

①進級や進学する自分を見つめ、将来の夢や目標に向かって、努力している。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	63	28	7	2
R6.12	60	30	8	2
R7.7	63	30	4	3
R8.1	53	33	9	5

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	49	41	8	2
R6.12	41	48	7	4
R7.7	47	42	7	4
R8.1	45	39	10	6

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	41	48	8	3
R6.12	48	39	9	4
R7.7	61	33	5	1
R8.1	54	37	8	1

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	57	36	5	2
R6.12	46	45	9	0
R7.7	41	47	10	2
R8.1	37	49	12	2

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	46	39	12	3
R6.12	48	45	5	2
R7.7	41	41	16	2
R8.1	32	50	16	2

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	31	42	11	16
R6.12	33	44	15	8
R7.7	37	47	13	3
R8.1	39	50	11	0

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	42	46	11	1
R6.12	60	31	7	2
R7.7	39	39	15	7
R8.1	53	39	6	2

②学習することによって、自分が成長できていると感じる。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	66	31	2	1
R6.12	51	48	1	0
R7.7	54	42	1	3
R8.1	64	24	5	7

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	61	35	2	2
R6.12	50	43	5	2
R7.7	50	31	14	5
R8.1	43	47	8	2

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	52	43	3	2
R6.12	52	41	5	2
R7.7	58	35	3	4
R8.1	56	38	3	3

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	55	41	4	0
R6.12	55	43	2	0
R7.7	57	36	7	0
R8.1	49	45	6	0

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	42	6	2
R6.12	48	46	6	0
R7.7	44	42	13	1
R8.1	37	51	10	2

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	40	35	16	9
R6.12	38	44	15	3
R7.7	40	49	11	0
R8.1	54	39	6	1

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	41	7	2
R6.12	64	34	1	1
R7.7	40	42	10	8
R8.1	55	31	8	6

③学習のつまずきを先生や友達に相談して解決している。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	56	29	10	5
R6.12	56	36	5	3
R7.7	32	54	9	5
R8.1	31	52	14	3

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	35	47	14	4
R6.12	34	38	23	5
R7.7	19	42	23	16
R8.1	35	47	12	6

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	48	38	11	3
R6.12	45	46	7	2
R7.7	45	43	9	3
R8.1	51	40	3	6

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	34	34	18	14
R6.12	48	29	14	9
R7.7	39	39	15	7
R8.1	31	55	10	4

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	32	49	17	2
R6.12	37	53	9	1
R7.7	41	41	13	5
R8.1	33	42	19	6

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	27	37	23	13
R6.12	31	42	16	11
R7.7	36	51	11	2
R8.1	32	52	14	2

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	42	39	17	2
R6.12	48	42	9	1
R7.7	35	41	17	7
R8.1	42	38	12	8

④他の学年・学校と交流することができる。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	53	35	7	5
R6.12	52	22	16	10
R7.7	53	37	7	3
R8.1	45	38	15	2

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	55	29	8	8
R6.12	45	37	11	7
R7.7	40	38	16	6
R8.1	43	39	12	6

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	49	38	13	0
R6.12	57	28	15	0
R7.7	52	29	13	6
R8.1	54	29	8	9

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	55	27	11	7
R6.12	57	24	14	5
R7.7	49	36	13	2
R8.1	49	35	10	6

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	52	35	10	3
R6.12	47	39	10	4
R7.7	51	32	15	2
R8.1	35	47	12	6

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	41	31	19	9
R6.12	43	33	13	11
R7.7	41	43	13	3
R8.1	35	49	11	5

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	46	34	13	7
R6.12	49	27	18	6
R7.7	40	36	14	10
R8.1	31	39	18	12

⑤友だちや自分の良さを見つけることができる。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	72	25	3	0
R6.12	60	27	5	8
R7.7	64	32	2	2
R8.1	66	29	3	2

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	59	33	8	0
R6.12	55	32	11	2
R7.7	55	38	6	1
R8.1	49	41	6	4

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	59	41	0	0
R6.12	55	41	4	0
R7.7	64	30	3	3
R8.1	57	33	5	5

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	61	32	7	0
R6.12	64	29	5	2
R7.7	66	31	3	0
R8.1	55	41	4	0

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	54	39	6	1
R6.12	63	34	3	0
R7.7	53	38	7	2
R8.1	52	41	5	3

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	43	39	13	5
R6.12	49	35	11	5
R7.7	56	40	3	1
R8.1	52	41	4	3

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	57	37	6	0
R6.12	69	30	0	1
R7.7	48	42	7	3
R8.1	52	43	4	1

⑥色々な先生が自分のよいところを認めたり、相談にのったりしてくれる。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	69	25	4	2
R6.12	60	34	3	3
R7.7	64	27	9	0
R8.1	71	24	5	0

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	59	29	10	2
R6.12	55	39	2	4
R7.7	38	42	12	8
R8.1	47	41	8	4

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	62	35	3	0
R6.12	67	28	5	0
R7.7	70	26	3	1
R8.1	61	30	6	3

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	57	30	11	2
R6.12	50	38	7	5
R7.7	53	44	3	0
R8.1	69	24	7	0

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	46	49	4	1
R6.12	50	44	4	2
R7.7	58	32	7	3
R8.1	42	52	4	2

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	38	50	8	4
R6.12	39	50	7	4
R7.7	40	53	7	0
R8.1	48	42	9	1

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	45	4	1
R6.12	73	24	1	2
R7.7	45	36	11	8
R8.1	48	43	9	0

⑦色々な先生が自分に関わって、自分の力を伸ばしてくれる。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	68	24	7	1
R6.12	56	38	3	3
R7.7	66	29	5	0
R8.1	62	33	3	2

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	67	29	0	4
R6.12	57	34	5	4
R7.7	44	41	11	4
R8.1	59	29	8	4

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	62	36	0	2
R6.12	55	41	4	0
R7.7	59	35	2	4
R8.1	60	24	10	6

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	52	43	5	0
R6.12	43	50	2	5
R7.7	61	34	3	2
R8.1	59	35	6	0

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	58	38	4	0
R6.12	47	45	6	2
R7.7	62	32	5	1
R8.1	41	53	4	2

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	36	46	15	3
R6.12	43	40	12	5
R7.7	41	49	9	1
R8.1	53	39	6	2

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	40	8	2
R6.12	71	27	0	2
R7.7	47	37	8	8
R8.1	45	42	10	2

⑧宗岡(志木市)の自然、歴史、文化、産業を大切にしたい。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	75	21	4	0
R6.12	46	45	3	6
R7.7	76	20	2	2
R8.1	67	28	3	2

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	69	25	4	2
R6.12	52	37	9	2
R7.7	69	22	8	3
R8.1	61	31	6	2

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	59	35	5	1
R6.12	52	43	5	0
R7.7	57	32	9	2
R8.1	54	37	6	3

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	71	27	2	0
R6.12	64	33	0	3
R7.7	71	26	3	0
R8.1	55	41	2	2

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	47	42	8	3
R6.12	45	47	5	3
R7.7	56	36	6	2
R8.1	44	48	4	4

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	32	42	14	12
R6.12	43	37	11	9
R7.7	34	52	9	5
R8.1	35	49	10	6

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	48	42	10	0
R6.12	47	48	4	1
R7.7	32	46	11	11
R8.1	45	37	11	7

⑨宗岡(志木市)の行事(お祭り・町内会の行事)に参加したり、学んだりして、自分にできることを考えたい。

<宗岡小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	62	32	4	2
R6.12	52	27	8	13
R7.7	68	31	0	1
R8.1	64	24	10	2

<宗岡三小5年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	53	33	12	2
R6.12	43	43	11	3
R7.7	40	44	8	8
R8.1	49	35	12	4

<宗岡小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	62	33	5	0
R6.12	39	48	15	2
R7.7	49	30	15	6
R8.1	38	43	11	8

<宗岡三小6年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	50	41	4	5
R6.12	48	45	5	2
R7.7	46	41	8	5
R8.1	49	37	8	6

<宗岡二中1年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	39	49	11	1
R6.12	29	51	18	2
R7.7	51	44	4	1
R8.1	36	48	12	4

<宗岡二中2年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	38	39	9	14
R6.12	35	37	13	15
R7.7	34	50	12	4
R8.1	31	48	15	6

<宗岡二中3年>

実施年月	している	ややしている	ややしていない	していない
R6.7	45	38	16	1
R6.12	49	32	16	3
R7.7	38	36	10	16
R8.1	33	40	15	12

(5) せせらぎアンケート結果分析

教職員

- どの質問でも総じて、R6.12→R7.7の変化は「ややしていない」＋「していない」の数値がやや増加したが、R7.7→R8.1の変化は「している」＋「ややしている」の数値が増加した。
- 質問①、②において、3校ともほとんどの教職員が9か年のつながりを意識した学習指導、生徒指導ができると回答した。
- 質問③、④において、どの学校の教職員も学園内他の学校との連携、協力を意識できたと回答した。
- 質問⑤において、2年間の研究を通して中学校の教職員の多くが、多角的な視点をもてるようになったと答えた。(アンケート1回目から4回目まで、回を重ねるごとに「している」＋「ややしている」の数値が増加している。)
- 本年度新たに加えた質問⑥において、1学期は地域の特色を理解させるような指導ができていないと回答する教職員が多かった(特に宗岡二中は半数以上が「ややしていない」と「していない」であった)が、3学期には「している」と「ややしている」に転じる割合が増えた。

小学校低学年

- すべての質問において、どちらの小学校も「している」＋「ややしている」の割合が80%を超えた。
- 質問④の本年度結果について、宗岡小では「ややしていない」＋「していない」の割合が増えた。
- 質問⑥、⑦において、宗岡小ではR6.12年度末の調査で「している」と「ややしている」の児童が2年続けて増えた。
- 質問⑧、⑨において、90%近くの児童が「している」または「ややしている」と回答した。
- 昨年度は少数存在した「全問『していない』回答」の児童が、本年度は1人もいなかった。

小学校中学年

- 質問②において、R8.1の結果では、学習したことによる成長を感じている児童がどちらの学校も90%を超えた。特に、宗岡三小ではR7.7から約1割増加した。
- 質問④の本年度結果について、宗岡三小では約4分の1の児童が「ややしていない」または「していない」という回答となった。
- 質問⑥、⑦において、教科担任が増えてくる学年だが、ほぼすべての児童が「している」＋「ややしている」と回答した。また、昨年度からの変化についても、「ややしていない」＋「していない」の割合が減り、「している」＋「ややしている」の割合が増

えた。

○質問⑧においては、ほぼすべての児童が「している」または「ややしている」と回答した。

小学校高学年・中学校

○質問②は、どの学年においても1学期より2・3学期の「している」＋「ややしている」の割合が増えた。

○質問③は、1学期より2・3学期の数値が良化しているが、10～20%の児童生徒は「つまずきを解決できていない」と考えられる。

○質問④について、中学校では部活動や委員会活動で日頃から他学年交流があるにも関わらず、20～30%の生徒が「ややしていない」または「していない」と回答した。「むねおか学」などの授業においても、他学年交流を継続的に行う必要がある。

○質問⑤については、ほぼすべての児童生徒が「している」または「ややしている」と回答した。

○質問⑥、⑦について、教科担任が多い学年だが、ほぼすべての児童が「している」または「ややしている」と回答した。教職員質問⑤の結果にも表れているとおり、1人の児童生徒に対して多くの教職員が関わっていると、児童生徒も実感している結果と言える。

児童生徒全体

○質問①の進路・キャリア教育に係る質問では、1学期より2・3学期の評価が下がる傾向が見られた。（中3は進路決定を控えた時期のため、評価が上がった。）日頃の授業や学級活動等においても、将来の夢や目標を児童生徒に意識させる内容の取り扱いが必要だと考えられる。

○他学年との交流について、学校・学年によって「している」＋「ややしている」の割合が下がった。「カリキュラムシート」の活用により、どの学年においても計画的・継続的に交流活動を行うようにする必要がある。

○質問⑨については、学年が上がるにつれて「ややしていない」＋「していない」の割合が高くなった。習い事や部活動など、関わりたくても関われない日頃の生活が表れたものと考えられる。

8 研究の成果と課題

成果

- 令和8年1月15日に宗岡第三小学校を会場に実施した研究中間発表会において、「むねおか学」をはじめ4つの教科等の研究授業・研究協議の実施、研究成果の発表を行うことができた。中間発表会に向けて、どの部会でも研究の成果と課題を明確にし、次年度以降の研究の方向性を共通理解することができた。
- 令和6年度に作成した「小中一貫カリキュラムシート」により、小・中学校の教員が義務教育9か年を見通した学びの積み重ねや成長モデルを共有し、指導を行うことができた。特に、年間指導計画等について、指導の重点、評価、学習の進め方等を明確にし、児童生徒の実態を踏まえた取組を焦点化することができた。
- 令和6年度に課題として挙げた「他校の授業を見合う機会の設定」について、令和7年度は各せせらぎ部会の研究とつなげることで、見合う機会が増加した。
- 同じく令和6年度の課題であった「授業規律や家庭学習の家庭への啓発」について、令和7年度は新たに「学習規律・家庭学習部会」を設け、年間を通して効果的な取組について協議できた。
- 中学校の生徒指導部会及び教育相談部会における小学校教員の参加による情報共有等から、児童・生徒理解を深め、進級・進学ギャップ軽減や、意図的かつ一貫性のある指導の在り方へとつなげた。
- 各部会の推進にあたって、オンライン会議やクラウドデータによる共同編集が定着し、あまり負担感を感じることなく各部会の活動を推進することができた。
- 令和7年度は新たに、教職員アンケートに「地域への愛着に関する指導意識」についての調査項目を加えて実施した。アンケート結果より、教職員が日頃から地域への愛着を意識した指導ができるようになったと言える。
- 令和6年度の課題であった「児童・生徒間の生きた交流の場づくり」について、令和7年度は新たに、小学校の児童会役員同士をつなぐ「オンライン交流会」を実施し、両校児童の生活課題解決に向けた取組を交流し合うことができた。

課題

- 研究中間発表会当日の保護者、地域の方々の参加者数が少なく、発表内容を十分に啓発できたとは言えなかった。令和8年度以降も、発表会等を保護者、地域に公開し、宗岡せせらぎ学園の小中一貫教育の啓発に引き続き努める。
- 「小中一貫カリキュラムシート」の活用状況について、部ごとに差が生じていた。年度当初だけでなく、せせらぎ部会での定期的な活用等により、9か年を見通した指導が一層推進できるようにする。
- 年間を見通した研究を進めるにあたり、各校校長、教頭、主幹教諭・教務主任で構成している「ワーキンググループ会議」で協議した内容が、他の教職員とうまく共有できないことがあった。また、トップダウン的な研究進行となり、教職員の意見が反映されにくかった。学園全体ならびに各校において、ワーキンググループと他の教職員とをつなぐ組織構成、共有方法等を検討していく必要がある。
(例) 校内での小中一貫教育推進の組織に学年主任等を加え、教職員の意見をより取り上げやすくする。